

2019年度 東通原子力発電所総合防災訓練（11/22）における課題対応等について

1. はじめに

2019年11月22日に実施した東通原子力発電所総合防災訓練において、以下の改善事項を抽出した。抽出した課題に対し、それぞれ区分を設定し、改善に向けた取組みを検討する。

【抽出された内容】

No.	抽出された課題 等	区分	改善事項 等
1	本部対応におけるノンテクニカルスキルの向上 <発電所>	本部運営	■本部内での基本行動の徹底 (ルールの明確化, 周知徹底・理解浸透)
2	オフサイトセンター（OFC）派遣要員のプラント状況等の説明方法に係る改善 <発電所>	OFC活動	■OFC活動の習熟 (ルール作成, 教育や訓練の計画・実施)
3	本店－発電所間の情報発信に係る改善 <本店>	情報共有	■発電所が必要とする情報を伝達するしくみを構築
4	オフサイト関係機能班からの情報発信に係る改善 <本店>	情報共有	■オフサイト関係情報に係る報告・共有する事項の基本形を作成(理解浸透活動含む)

改善事項 No.1 について、来年度総合防災訓練までに発電所本部運営訓練を実施し、本部要員の対応能力向上を図る。

改善事項 No.2 について、来年度総合訓練や自治体主催訓練にてOFC活動の習熟を図る。

改善事項 No.3,4 について、2020年2月21日に予定している女川原子力発電所総合防災訓練において改善状況を確認する。

## 2. 検討

### **No.1：本部対応におけるノンテクニカルスキルの向上<発電所>**

#### (1) 訓練時に抽出された課題

- ・緊急時活動に使用する各種機材の健全性の確認結果が報告されなかった。
- ・「発話の簡素化」や「統括，班長の役割分担」が徹底されていない場面があった。
- ・ブリーフィングで優先事項を，本部長が明確に発話しない場面があった。

#### (2) 原因・要因

##### ・本部ルールが不明確

各種機材に異常が確認された場合，本部へ報告することが明確でなかった。

##### ・本部ルール等の理解浸透が不十分

発話時のルール（心得）や本部長ブリーフィングの運用（本部長指示事項）等の本部ルールは明確にされているものの，本部要員に浸透していなかった。

#### (3) 対策

##### ・本部ルールの明確化

各種機材に異常があった場合は速やかに本部に報告するよう，本部内の基本行動（心得）に明記する。

##### ・本部ルール等の周知徹底・理解浸透

本部対応におけるノンテクニカルスキルの向上に向けて，訓練勉強会において対策本部ルール等の重要ポイントを重点的に周知し，本部要員の理解浸透に継続して取り組む。

### **No.2：OFC派遣要員のプラント状況等の説明方法に係る改善<発電所>**

#### (1) 訓練時に抽出された課題

- ・OFC派遣要員のプラント状況等の説明において，口頭のみによる説明であったため，相手に伝わりやすい情報発信という点で改善が必要。

#### (2) 原因・要因

##### ・OFC活動に係るルールが不明確

－説明の基本形

－説明時に使用する補足資料の入手方法

##### ・OFCでの活動に必要な機材の扱い方等に関する教育や訓練が不足

#### (3) 対策

##### ・OFC活動に係るルールを作成

－説明の基本形

－説明時に使用する補足資料の入手方法

##### ・OFCでの活動に必要な機材の扱い方等に関する教育や訓練を計画・実施

### **No.3：本店－発電所間の情報発信に係る改善<本店>**

#### **(1) 訓練時に抽出された課題**

- ・発電所に送電系統図の下北地区の情報は来ていたが、2回目の地震で外部電源が全て喪失した際の広域的な当社の状況は確認できなかった。
- ・発電所は事故収束に専念し、本店の情報は全く分からない。そのため、ある程度まとめた情報をわかりやすくタイミングを見て伝えるようにしないと、本店の情報は伝わらない。

#### **(2) 原因・要因**

- ・発電所が必要とする情報を伝達するしくみが不足
  - －本店で共有できる情報のうち、発電所が必要とする情報の精査が不足
  - －本店から発電所へ情報伝達するしくみ（わかりやすさ、タイミング等を考慮）が不足

#### **(3) 対策**

- ・発電所が必要とする情報を伝達するしくみを構築
  - －本店で共有できる情報のうち、発電所が必要とする情報の精査  
(例：電源系統図（広域）ベースの情報についても、発電所と共有)
  - －本店から発電所へ情報伝達するしくみを構築  
(例：視覚的にわかりやすい資料の活用、発電所ブリーフィングタイミングの活用、共有する情報・しくみの予めの理解浸透)

### **No.4：オフサイト関係機能班からの情報発信に係る改善<本店>**

#### **(1) 訓練時に抽出された課題**

- ・オフサイト関係機能班からの情報発信が少なかった。  
(例：リエゾン、OFC・協定派遣要員、支援拠点準備、資機材手配等に係る情報)

#### **(2) 原因・要因**

オフサイト関係情報について、報告・共有する事項の基本形を定めていない。  
そのため、初動対応において、プラントの事故状況・対応を優先した情報共有となっている。

#### **(3) 対策**

- ・オフサイト関係情報について、報告・共有する事項の基本形を定める。
- ・オフサイト関係機能班に対する理解浸透活動  
(「どの情報がどのタイミングで報告されるのか」、前もって理解することで、適時適切な報告を促す環境を整備)

以上